

平成 28 年 3 月 30 日
商 工 中 金

「地域中核企業支援貸付制度」適用 福島県第 1 号案件！ 移動式スーパー事業の強化と地産地消型の店舗リニューアルで 事業拡大を目指す株式会社いちいを金融面からサポート

商工中金は、平成 27 年 4 月に「地域中核企業支援貸付」を創設しています。この制度は、地域中核企業が収益力向上のために行う新事業進出や事業再編等を民間金融機関と協調して後押しし、地域の関連企業等への波及により地域経済全体の活性化を目指すものです。

商工中金（福島支店）は、同制度を活用し、株式会社いちい（本社：福島県福島市、代表者：伊藤 信弘氏）に対し、地域金融機関と協調して、移動式スーパー事業の強化と地産地消型の店舗リニューアルに必要な資金として 1 億円を融資しました。本件は同制度を活用した福島県第 1 号案件です。

株式会社いちいは、明治 25 年に海産物商として創業以来、福島県北地区を中心にスーパーマーケットを 13 店舗運営する他、軽トラックを活用した移動式スーパー等を展開しています。地元の周辺企業と数多くの仕入取引があり、また地域雇用にも貢献しています。

今回、同社は、高齢者等のニーズに応えるため、買い物に加えて、「御用聞きや地域見守り隊」として社会的な役割も担う移動式スーパー事業を強化するとともに、渡利店（所在地：福島県福島市）をリニューアルして、地産地消を推進し売上の伸長を目指す事業計画を策定しました。本事業の拡大に伴い、地元業者との取引量を増やし、店舗等での新規雇用も含めて、地域経済の活性化に貢献していく方針です。

商工中金は、こうした同社の計画を地域経済への波及効果や雇用拡大に貢献する取組みと高く評価し、必要資金を融資しました。

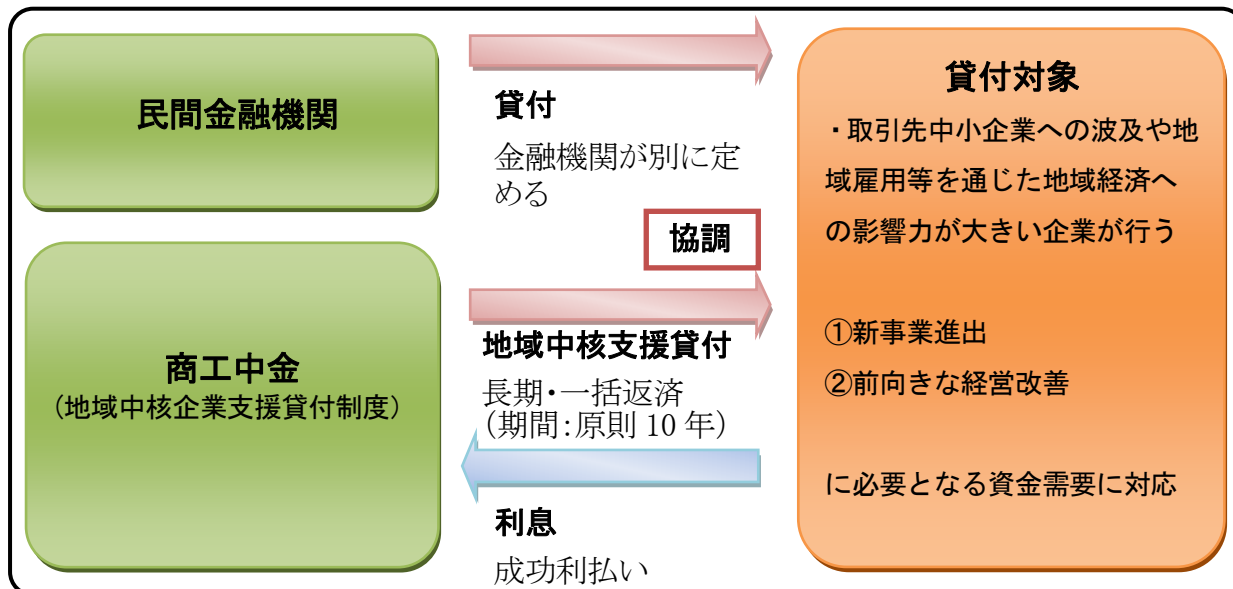
これからも商工中金は、同制度の活用を通じて、直接融資のみならず、経営課題に対するさまざまなソリューションや情報提供を行い、支援対象企業を核とした地域への波及効果の高い取組みを通じて地域経済の活性化へ貢献してまいります。

【株式会社いちいの概要】

所在地	福島県福島市さくら 1-2-1	資本金	46 百万円
代表者	伊藤 信弘	従業員数	1,292 名（平成 28 年 2 月現在）
業種	各種食料品小売業	創業	明治 25 年 4 月

【地域中核企業支援貸付制度】

1. スキーム概要



2. 貸付制度の概要

○貸付条件

貸出形式	証書貸付
限度額	5億円
償還方法	期限一時返済
利率	成功の場合は当金庫所定の利率、不成功の場合0.6%
貸付期間	原則10年

○利率（成功判定）

- ・利率は、事業の成否に応じた変動金利とする。
- ・債務者の直近決算の経常損益が赤字の場合は0.6%、黒字の場合は商工中金所定の利率とする。
- ・なお、黒字の場合であっても、新事業計画の場合は、当該計画の売上、経営改善計画の場合は、当該計画の経常損益それぞれに対する達成率が一定未満の場合は0.6%とする。